

令和5年度全国学力・学習状況調査の結果概要と樽町中学校の今後の取組について

1. 調査結果概要

令和5年4月18日、中学3年生を対象に令和5年度全国学力・学習状況調査が実施されました。

●実施教科「国語」「数学」「英語」の平均正答率（％）

	樽町中学校	神奈川県（公立）	全国（公立）
国語	73.0	70.0	69.8
数学	59.0	52.0	51.0
英語	57.0	50.0	45.6
英語（話すこと）	17.0	-	12.4

2. 調査結果をもとにした今後の取組 ※（ ）は全国平均

（1） 国語

【成果】・国語「情報の扱い方に関する事項」の平均正答率…**72.2%**（63.4%）

・国語「書くこと」の平均正答率… **69.3%**（63.2%）

・国語「読むこと」の平均正答率… **68.2%**（63.7%）

【課題】・国語「言葉の特徴や使い方に関する事項」の平均正答率…**65.1%**（67.5%）

・国語「文脈に即して漢字を正しく書くことができる」の平均正答率…**37.5%**（43.9%）

【今後の取組】

（2） 数学

【成果】・数学「数と式」の平均正答率…**72.8%**（63.0%）

・数学「知識・技能」の平均正答率…**62.9%**（55.7%）

・数学の授業の内容はよく分かりますか…**90.2%**（73.3%）

・数学の勉強は好きですか…**74.8%**（56.7%）

【課題】・数学「図形」の平均正答率…**40.2%**（33.2%）

・数学「ある事柄が成り立つことを証明することができる」の平均正答率…**38.9%**（32.1%）

【今後の取組】

数学においては、すべての領域・観点で全国の平均正答率を上回った。今後の課題としては、主に図形分野において、問題解決の方法について数学的に説明する力を高めていきたい。

（3） 英語

【成果】・英語「読むこと」の平均正答率…**63.5%**（51.2%）

・英語「知識・技能」の平均正答率…**64.5%**（51.5%）

・言語の働きを理解し、事実と考えを区別して読むことができる…**79.3%**（64.5%）

【課題】・英語「書くこと」の平均正答率…**38.3%**（23.4%）

・英語「日常的な話題について、短い文章の概要を捉えることができる」の平均正答率…**42.9%**（34.7%）

【今後の取組】

全国の平均正答率を上回っている。「書くこと」「話すこと」「短い文章の概要を捉えることができる」に関しては平均を上回っているものの正答率が低めであるので、学んだことを活用していけるように場面設定していきたい。

(4) 生徒質問紙 ※「当てはまる」、「どちらかといえば当てはまる」と回答した生徒の割合

【成果】・「家で自分で計画を立てて勉強をしている」…**61.3%** (53.0%)

・「発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう工夫して発表できた」…**69.7%** (62.1%)

・「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う」…**65.4%** (63.9%)

【課題】・「将来の夢や目標を持っている」…**64.6%** (66.3%)

・「1, 2年生のときにPC・タブレットなどのICT機器を週3回以上使用した」…**33.5%** (61.1%)

・「今住んでいる地域の行事に参加している」…**32.8%** (38.0%)